
社員 PC 紛失 20 事例と対策

日常業務の中で起きている「持ち運びの瞬間」のリスク

PC の暗号化、MDM、リモートロックやリモートワイプなどの対策が進んでも、社員による PC 紛失・盗難事故は今も継続して発生しています。今回整理した 20 事例では、発生場所は 交通機関、外出先、出張先、社外業務中 に集中しており、特別な状況ではなく、日常業務の延長で起きていることが分かります。

また、公開事例をみると、PC 単体ではなく「カバンごと紛失・盗難」となっているケースが目立ちます。つまり、技術対策だけでなく、持ち出し時の運用・物理対策まで含めて備える必要があります。

発生傾向の整理

発生原因は大きく 5 つに整理できます。

①交通機関での置き忘れ、②カフェ・商業施設などでの置き忘れ／盗難、③営業車・駐車場での車上荒らし等、④出張先・海外での盗難、⑤社外業務中の紛失です。特に交通機関と出張先の事例が多く、移動を伴う業務で管理が緩みやすいことが読み取れます。

対策の整理

1. 技術対策

PC のディスク暗号化、多要素認証、MDM 管理、リモートロック／リモートワイプは基本です。実際の公表文でも、パスワード設定や暗号化の有無が被害評価の重要ポイントとして繰り返し記載されています。

2. 運用対策

持ち出しルール、保存データの最小化、社外持ち出し時の承認、交通機関・飲食店・車内放置の禁止など、運用面の明文化が必要です。実際、出張に不要な個人情報を持ち出していた、許可なく持ち出していた、ファイル単位の保護がなかった、といった反省点が公式発表に含まれています。

3. 教育対策

事故の多くは、特別な攻撃ではなく日常の油断から起きています。したがって、年 1 回の形式的研修よりも、交通機関・カフェ・出張・車内放置など具体場面に即した教育が有効です。大学や病院の公表で

も、再発防止として教職員・職員への周知徹底や教育強化が繰り返し挙げられています。

4. 物理対策

公開事例では**「PC 入りカバン」ごとの紛失・盗難**が多く、技術対策だけでは埋まらない空白があります。したがって、**標準バッグの支給、追跡デバイス対応、持ち出し状態の統一**といった物理対策は、実務上かなり有効です。これは特に、電源 OFF 中は位置特定や遠隔操作ができないケースがあるためです。

締め

公開されている事例を整理すると、PC 紛失事故は**特別な事故ではなく、日常業務の中で起きる事故**です。そして多くのケースで、問われるのは「PC のセキュリティ対策」だけでなく、**持ち運びの移動・滞在中をどう管理していたかにフォーカス**されます。

この「持ち運びの空白時間」のリスクは、どのように対策できるかが問われています。社内のルールや社員教育に頼らざるを得ない現状があります。

■ 追加情報のご案内

本資料でご紹介した内容に関連し、

「持ち運びの空白時間を管理する」対策の一つとして、
GPS によるトレーサブルバッグの考え方についても整理しています。

もしご関心がございましたら、詳細情報をご案内いたします。

👉 本メールへご返信にて「詳細希望」とご連絡ください。

株式会社 Lit International

代表取締役 近藤 点 Kondo Tomoru

情報システム部門責任者としての経験をもとに、

PC のセキュリティ対策および

「持ち運びの空白時間を管理する」視点での対策に取り組んでいます。

GPS デバイス (株式会社 IoTBank) 取扱

〒158-0096 東京都世田谷区玉川台 1 丁目 11-10

TEL : 03-6805-7795

Email : lit@lit-international.net

社員PC紛失 20事例の傾向

どこでリスクが高まるのか

交通機関での置き忘れ



電車・新幹線・タクシー

カフェ・飲食店での紛失・盗難



談話時・作業中

車内・移動中の盗難



車上完らし・営業車

出張先・海外での紛失



ホテル・空港・海外

PCとカバンごとの紛失・盗難が多発!

移動中・外出先での空白時間に**リスク集中**



事例一覧（実名非表示・業界名表記）

1. 県庁（関東）

職員が業務用 PC や会議資料の入った鞆を紛失。県が公式に公表。

出典リンク：県庁公式サイト

2. 国立研究機関（言語系）

パートタイム職員が、個人情報等を含む可能性の高いノート PC を研究所外で紛失。

出典リンク：研究所公式サイト

3. 県庁（甲信越）

保管中の個人情報入り PC3 台が紛失。延べ 3,798 人分の個人情報が含まれると調査結果を公表。

出典リンク：公式サイト

4. 公立大学（関西）

研究員が学外でノート PC を紛失。大学が公式に報告。

出典リンク：大学公式サイト

5. 私立大学（首都圏）

教職員が電車内で個人情報を保存したノート PC を紛失。

出典リンク：大学公式サイト

6. 私立短期大学（北海道）

非常勤講師が商業施設で、学生情報を含むノート PC を置き忘れ、その後盗難の可能性が高いと公表。

出典リンク：大学公式サイト

7. 国立大学病院（四国）

保守契約会社社員が、患者情報を含むノート PC を紛失。患者 2,956 名分。

出典リンク：大学公式サイト

8. 国立大学（北陸）

海外出張中に、個人情報が保存されたノート PC 入りのカバンが盗難。

出典リンク：大学公式サイト

9. 国立大学（中国地方）①

海外出張中、昼食中の数分間にノート PC 入りカバンを盗難。

出典リンク：大学公式サイト

10. 国立大学（中国地方）②

海外出張中、飲食店でノート PC 入りカバンを盗難。

出典リンク：大学公式サイト

11. 国立大学病院（四国）

海外出張中、患者個人情報 3,217 件を保存したノート PC 入り鞆が盗難。

出典リンク：大学公式サイト

12. 国立大学（語学系）

教員が海外渡航中に、学生情報入り PC と USB メモリの盗難被害。

出典リンク：大学公式サイト

13. 公立大学（首都圏）

特任教授が海外出張中に、学生等の個人情報が入ったノート PC を盗難される。

出典リンク：大学公式サイト

14. 国立大学研究所（首都圏）

教員が海外出張中に業務用ノート PC の盗難被害。学生の個人情報が保存。

出典リンク：大学公式サイト

15. 大学病院（首都圏）

患者情報を保存したノート PC が盗難。研究目的で収集した約 100 名分の情報が含まれていたと公表。

出典リンク：大学公式サイト

16. 大学病院（関西）

患者 374 人分の個人情報が記録されたノート PC を紛失。盗難の可能性も含めて捜索継続と公表。

出典リンク：大学公式サイト

17. 私立大学（首都圏）

兼任講師が、学生・卒業生の個人情報を保存したノート PC を学外で紛失。

出典リンク：大学公式サイト

18. IT サービス企業

派遣社員が帰宅途中に、顧客から預かった個人情報を含むノート PC 入り鞆を紛失。最大約 10 万件の個人情報。

出典リンク：法人公式サイト

19. SaaS 企業

社員が帰宅途中に、顧客情報約 6,000 人分を含む業務用ノート PC 入りカバンを紛失。

出典リンク：法人公式サイト

20. ゲーム・デジタル企業

従業員が帰宅途中に業務用ノート PC を収納した鞆を紛失。

出典リンク：法人公式サイト

21. NPO 法人

職員が電車移動中に、業務用ノート PC を網棚に置き忘れ。寄付者やボランティア等の情報が保存。

出典リンク：法人公式サイト

※ 社員 PC 紛失事故 エビデンス url 一覧（別添）
